

部長名	総合経営部長
-----	--------

部のミッション

持続可能で効率的な行政経営の実現により、八王子未来デザイン2040に掲げる施策を推進するため、重要施策の総合調整及び進行管理を効果効率的に行う。

部のビジョン

市全体で八王子未来デザイン2040に掲げられている政策が推進されている。

重要度が高い事務事業

番号	施策番号	細施策番号	事業名	重要度が高いとする理由	事業実施課
1	6	1	経営計画（後期計画）策定	八王子未来デザイン2040に掲げる都市像の実現に向けた行動計画であるため。	経営計画課 ・計画調整担当課長
2	4	1	地域通貨の活用	地域コミュニティと地域経済の活性化への効果検証を行うため。	企画調整担当課長
3	5	1	政策会議・定例会議の運営	本市行財政の最高方針及び重要施策等を審議調整する場である政策会議・定例会議の成否が施策の推進に大きく影響を与えるため。	経営計画課
4	2	1	外郭団体の運営指導	八王子未来デザイン2040に掲げる都市像の実現に向け、外郭団体が主体的に安定的・持続的な運営をする必要がるため。	企画調整担当課長
5					
6					
7					
8					
9					
10					

1	施策番号	6	細施策番号	1	細施策名	計画行政の推進	事業名	経営計画（後期計画）策定	
	目標設定にあたって重視した点				経営計画に掲げる重点事業の推進				
	【目的】			【目標（2030年のあるべき姿）】			【目標（年度末のあるべき姿）】		
	八王子未来デザイン2040に掲げる都市像の実現のための行動計画である経営計画（後期計画）を策定する。			後期計画の重点事業等が着実に推進され、八王子未来デザイン2040の取組方針の数値目標が達成されている。			八王子未来デザイン2040の目標値を達成するための施策を掲載した後期計画が策定されている。		
【現状】			【課題】			【事業内容】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>前期計画の進捗状況を管理している。</li> <li>令和7年度に、後期計画策定の基本的な考え方を決定した。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>ロジックモデルに基づいたKPI設定が必要</li> <li>前期計画の評価の反映</li> <li>経営資源確保に至るプロセスの明確化</li> <li>7月の組織改正を踏まえた実効性のある計画の策定</li> <li>大型投資事業の今後の対応の整理</li> </ul>			前期計画の課題を踏まえ、基本的な考え方を整理したうえで、施策間・組織間の連携強化を図り、論理的思考に基づいたKPIの見直し、施策・事業体系の再構築、PDCAサイクルによる進行管理の仕組みづくりなどにより、実効性のある後期計画（R9～12）を策定する。			
2	施策番号	4	細施策番号	1	細施策名	市民サービスの適正化	事業名	地域通貨の活用	
	目標設定にあたって重視した点				経営計画に掲げる重点事業の推進				
	【目的】			【目標（2030年のあるべき姿）】			【目標（年度末のあるべき姿）】		
	スマートフォンで利用できるデジタル地域通貨（愛称：桑都ペイ）を活用し、地域コミュニティの及び地域経済の活性化を図る。			<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や企業など多様な主体が桑都ペイを活用し、地域コミュニティ及び経済の活性化が図られている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>東京アプリとの役割分担や連携方法を確立し、桑都ペイ事業の方向性が整理できている。</li> <li>持続可能に向けた財源や体制が整理できている。</li> </ul>		
【現状】			【課題】			【事業内容】			
令和6年度の再開から、東京アプリとの連携や持続可能性を見据えた今後の方向性を検討している。			<ul style="list-style-type: none"> <li>東京アプリとの役割分担や連携方法の検討</li> <li>アプリ登録者や登録店舗数をどのように活用するかの検討</li> <li>持続可能な運用体制の整備及び財源確保に向けた関係者（商工会議所等）との連携</li> <li>事業所管における更なる活用に向けた検討</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>桑都ペイの管理運営</li> <li>持続可能な運営に向けた検証</li> <li>行政課題の解決に向けたデータの活用</li> </ul>			

3	施策番号	5	細施策番号	1	細施策名	政策課題への対応力向上	事業名	政策会議・定例会議の運営	
	目標設定にあたって重視した点		制度の見直しや長年の懸案事項の解決						
	【目的】			【目標（2030年のあるべき姿）】			【目標（年度末のあるべき姿）】		
	八王子未来デザイン2040に掲げる都市像を実現するために、本市行財政の最高方針及び重要施策等を審議調整する場（政策会議・定例会議）の効果効率的な運営を行う。			政策会議・定例会議による重要施策等の審議調整が円滑に行われることで、後期計画の重点事業が着実に推進され、八王子未来デザイン2040の各取組方針の数値目標が達成されている。			・政策会議・定例会議への付議・報告案件が整理され、それらが円滑に運営できている。 ・市民への公表（議会での質疑を含む）から逆算して、効果的なタイミングで政策決定できている。		
【現状】			【課題】			【事業内容】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・政策会議・定例会議の審議件数が。</li> <li>・会議資料の作成において時間を要している。</li> <li>・審議要旨や要点録の作成が遅れている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・政策会議と定例会議の役割を踏まえた、付議・報告事項の整理。</li> <li>・政策会議と定例会議を適切に運営するための、事務局職員に求められる政策的知識の取得と思考力及び所管調整能力の向上。</li> <li>・フレームワーク分析やEBPM等を活用した、論理的かつ客観性を重視した政策立案能力の全庁的な底上げ。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果・効率的な所管調整の実施。</li> <li>・組織改正を踏まえた構成員の再編と編（部）担当決め及び運営体制の整備。</li> <li>・全庁的なフレームワーク分析研修の実施及びフォロー。</li> </ul>			
4	施策番号	2	細施策番号	1	細施策名	協働・共創の推進	事業名	外郭団体の運営指導	
	目標設定にあたって重視した点		制度の見直しや長年の懸案事項の解決						
	【目的】			【目標（2030年のあるべき姿）】			【目標（年度末のあるべき姿）】		
	持続可能な市民サービスの提供と質の向上			外郭団体と市の役割分担を明確になっている。また、外郭団体の自律的経営が確立されている。			外郭団体の経営状況の評価ができ、また、外郭団体の在り方の検討が進んでいる。		
【現状】			【課題】			【事業内容】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外郭団体と市の役割が十分に整理されていない</li> <li>・外郭団体の事業や経営状況を適正に評価する仕組みがない</li> <li>・外郭団体の業務内容と、派遣される職員が有する経験・知識とが、より合致するようにしていくことが求められている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・外郭団体の経営状況等の把握、問題点の整理</li> <li>・外郭団体に対する評価手法の確立（経営改革編）</li> <li>・外郭団体と市の役割の整理</li> <li>・外郭団体の自律的経営の促進</li> <li>・外郭団体の業務内容に合致する人材の登用</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・外郭団体の所管課を中心とした検討会議の開催</li> <li>・検討会議による評価手法の検討、役割分担整理等についての検討</li> <li>・外郭団体への市職員派遣の実情把握及び対策検討</li> </ul>			